［広報］
さめかわ
Public Relations SAMEGAWA
2
February 2018
第766号
平成30年2月1日発行
（毎月1日発行）



「ちゃんとやるから見てろよ」そう言って取り囲む同級生たちの正面に立つ藤田くん。水面を真剣に見つめ、一瞬、「バシャ」「チャポン」と水をすくい、軽くゆすると余計な水を素早く捨てます。透き通った和紙のできを見て歓声があがります。冬の水の冷たさも感じさせない子どもたちの盛り上がりに心から温まる山小屋の風景でした。

■小特集
第70回鮫川村成人式

■ほっとニュース
平成30年鮫川村消防団出初め式
村内3地区で「とり小屋」「どんど焼き」
小学校で紙すき体験 ほか

和紙づくりに挑戦する藤田友稀くん（鮫小6年）（和紙づくり体験）

第70回鮫川村成人式

新成人37人が大人の仲間入り

A Coming of Age Celebration

第70回鮫川村成人式は1月7日、村公民館で行われ、新成人37人（男性20人、女性17人）が大人の仲間入りをしました。

式では、新成人を代表して藤田健斗さん（越虫）に成人証書、飯島夢香さん（東前田）に記念品が大樂村長から手渡されました。大樂村長が「念ずれば花開く。思いを強く持ち、大きな夢・目標の実現に向かって頑張ってほしい」と式辞を述べたあと、星一彌村議会議長、宮川政夫県議会議員が祝辞を述べまし



会場ではスマートフォンやタブレットでの撮影が目立ちました



出席者全員で記念撮影をしました。華やかな門出の日に笑みがこぼれます

た。続いて、清水駿介さん（葉貫）が「魅力ある村を後世へ引き継いでいくことを使命だと感じています。夢を叶えられるような自己表現の力を持った人間になりたいです」と誓いのことばを述べました。また、松崎比呂人さん（岩野草）、下重なぎささん（関口）、蛭田みな美さん（田苗下）の3人が感想文を発表。家族、恩師、友人や地域の人たちへの感謝の気持ち、成人としての決意などを話しました。奥州鮫川太鼓保存会による祝いの太鼓が力強い演奏で新成人を祝福し、式典は幕を閉じました。

続いて記念行事に移り、地元在住の新成人7人が作成したスライドショーが上映されました。新成人の幼少期から中学生までの写真が次々と映し出され、懐かしい写真や思い出を振り返りました。

式終了後には、一人ずつ近況を報告し、久しぶりに再会した級友や恩師と写真を撮ったり談笑したりする姿が多く見られるなど、会場には新成人の晴れやかな笑顔があふれていました。





右　齊藤遥さん（広畑）はスペインからテレビ電話で近況を報告
左　小学校のタイムカプセルを開封。思い出話で盛り上がりました

INTERVIEW

誰からでも頼られる社会人へ

山本雄大さん　赤坂西野字大塩



私は地元に就職し社会人として生活しています。これまでの私の生活は自立が足りず社会人にふさわしい生活を送ることができていませんでした。これからは大人としての自覚を持ち、周りの人への感謝を忘れず、誰からも頼られる社会人になりたいです。

多くの人に貢献できるように

須藤真夏さん　赤坂中野字道少田



本日は無事成人式を迎えることができましたことを大変嬉しく思います。これからは現状に満足することなく、社会人として責任と自覚を持ち、良識のある行動を心掛け、多くの人に貢献できるよう頑張りたいと思います。

夢を追いかけて

藤田潤也さん　青生野字大犬平



小さい頃から自動車関係の仕事に就くのが夢でした。今は専門学校で知識・技術などを学んでいて、今年、卒業と同時に自動車整備士を受験します。必ず合格して、人々の安全の為に働きたいです。自分の夢を応援してくれた両親や友だちに感謝しています。

立派な社会人になれるように

白坂真美さん　赤坂西野字茅



20歳になり大人になったという実感はまだありませんが自身に責任が問われる年齢になりました。現在、地元を離れお金の大切さや親のありがたみを改めて実感しています。今はまだ未熟ですが、見本となるような立派な社会人になれるよう日々精進していきたいです。











1_成人証書と記念品を受ける藤田健斗さん㊨と飯島夢香さん㊧／2_成人式を迎えた感想を堂々と発表する下重なぎささん／3_村長としっかり握手する清水駿介さん／4_式に臨む新成人たち／5_色とりどりの振袖が会場に華を添えました



【節分特別企画】

生きがいづくり 村の大豆栽培の現在

２月３日は「節分」です。豆をまき、一年の無病息災などを祈願します。「豆」と言えば鮫川村の特産品の大豆。平成16年から「豆で達者な村づくり」を掲げ、高齢者の健康づくり、いきがいづくりのために、大豆生産を奨励してきました。今月号では、昨年の村の大豆作りの状況を紹介します。

昨年は72人が作付け 作付面積は12・5ヘクタール

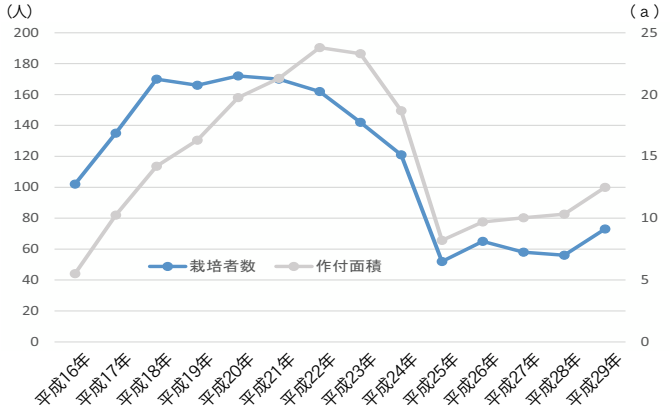
昨年の村の大豆栽培者は72人、うち22人が新規に栽培を始めました。村内の大豆栽培者数は平成20年にピークを迎えますが、消費が追い付かず在庫が増えてしまったことから平成25年に１年間の生産調整期間を設けてからは横ばいとなっています。（図１）昨年の作付面積は全部で12・5ヘクタールで、個人では10アール～19アールの人が43％と最も多く、10アール未満の人と合わせると、全体の６割以上の人が比較的小規模での大豆栽培に取り組んでいます。（図２）

長雨や台風の影響で厳しい収穫状況に

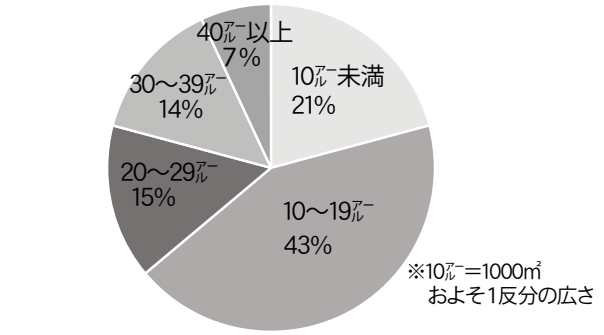
昨年の収穫量は16・２ｔで、面積あたりの収穫量では約１・３ｔで、平成28年と比較して22％ダウンしています。（図３）

昨年は、７月から８月にかけての長雨や収穫時期に台風が重なったことなどの影響により、思うように収穫することができなかった農家が多数いました。中には、作付けした大豆がすべてダメになってしまった人もいます。

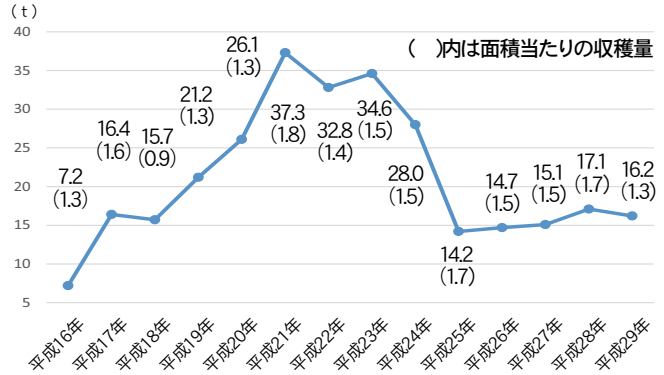
【図１】村の大豆栽培者数と作付面積の推移（平成16年～29年）



【図２】大豆の作付面積（72名の栽培者の内訳）



【図３】村内の大豆収穫量の推移（平成16年～29年）



増子久美さん（80）（前塩倉）は大豆の作付2年目でした。「最初は順調で、大豆が大きな花を咲かせたときは、収穫への期待で胸が膨らみました。しかし、収穫の時期が近付くと大豆がだんだん黒く変色し、『おかしいな』と思い中を見ると、豆はしわしわで出荷できるものではありませんでした。結局、畑の大豆は全滅。とてもショックでした」と振り返ります。

大豆栽培者への補助を決定

このような状況から村は、昨年に限り、特別措置として大豆の収穫量ではなく作付面積10㌃あたり1万5千円の補助を支給しました。これには、村の特産品である大豆の農家に少しでも元気を取り戻してもらい、悪い状況にくじけず、また大豆栽培にチャレンジしてほしいという思いがあります。

平成30年の栽培者募集

村では、引き続き大豆栽培者を募集し、3月には大豆・エン麦の種子や有機堆肥の申込み受け付けを開始します。

大豆種子の販売価格は昨年と同様、１００円／kg（ふくいぶき・おおすず）で、大豆の買い取り価格は大粒で６００円／kgです。また、今年も栽培者の皆さんが安心して栽培できるように支援を実施します。

7月には大豆栽培者研修会を予定しており、良質な大豆生産に必要な栽培管理を指導するほか、栽培者同士の情報交換の場にもなっています。昨年初めて栽培した人や今年から栽培してみようという人、長年大豆を栽培されている人などぜひ参加してください。

問村農林商工課農政係☎４９-３１１３

村の大豆栽培支援

大豆種子の配布（５月中旬）

大豆種子を特別価格で販売します。
ふくいぶき・おおすず　１００円／kg
※６０歳未満の人は２００円／kg
大豆の種子は3kg／１０㌃の割合で配布します。

生産した大豆は村で買い取り

村内で生産された大豆は、村が特別価格にて買い取ります。買取単価は下表のとおりです

等級	1kgあたりの買い取り価格
大粒	600円
中粒	500円
小粒・紫斑	400円
くず	40円

連作障害対策

大豆は連作障害が発生しやすい作物です。
毎年同じ場所に同じ作物を連続して栽培すると、生育が悪く小粒になり、収量が落ちてしまうことがあります。連作障害を回避するには一定年ごとに違う作物（エン麦などの緑肥作物）を植える、良質な堆肥を施用するなどの対策が必要です。村では連作障害対策のために次の支援を行っています。

エン麦栽培支援

エン麦の種子を無料配布します。また、すき込み作業の経費（７，０００円／１０㌃）を補助します。

堆肥散布支援

連作障害対策のためには、完熟堆肥を１０㌃あたり１t～２t程度施用することが望ましいです。村堆肥センターの有機堆肥「ゆうきくん」を散布した大豆またはエン麦の栽培ほ場を対象に、費用の半額を支援します。（１，５００円／１０㌃）

栽培者研修会を開催（７月）

毎年７月上旬に、大豆栽培者を対象に研修会をさぎり荘で行っています。県南農林事務所の担当者を講師に招き、栽培管理や病害虫予防や農薬の適正な使用方法などを紹介します。

Topics



村内産大豆をとことん味わう -「豆腐御膳」

ほっとはう・すさめがわでは、昨年から鮫川産大豆を１００%使った土曜日限定の特製ランチ「豆腐御膳」を始めました。薬味やえごま油で食べるざる豆腐や、豆腐スープ、豆腐と黒蜜きな粉のデザートなど最後まで豆腐尽くしです。メインの豆乳しゃぶしゃぶは、湯葉から始まり、肉・野菜、〆のラーメンまで豆乳の味を楽しめる構成になっています。ぜひご賞味ください。

価格　１，５００円
申し込み　完全予約制で１日限定10食まで。４日前までに申し込みください
問村農林商工課商工観光係☎４９-３１１３



所得申告相談
2月16日(金)から始まります

村は、2月16日(金)から3月15日(木)まで（受付時間：9時～11時30分、13時～16時30分）、役場2階「正庁」で所得の申告相談を行います。

この申告相談は、29年分の所得を申告していただくもので、30年度分の村県民税や国民健康保険税の課税の基礎となります。該当する人は指定された日（左表を参照）に申告してください。

問 村総務課税務係☎49-3111

申告が必要な人

30年1月1日現在、村内に住所があり、次のいずれかに該当する人

①農業や営業などの事業を営んでいる人や、地代、家賃、配当、譲渡などの所得があった人

②給与所得の他に事業、配当や不動産などの所得があった人

③給与所得者のうち
▼2カ所以上の事業所などから給与の支払いを受けた人
▼29年中に退職した人や年末調整を受けていない人
▼給与のほかに年金、恩給や報酬などの所得があった人

④国民健康保険に加入している人

⑤生命保険金などを受け取った人（満期や解約を含む）

持参するもの

申告の際には、次のものが必要になります。書類不足などで受け付けできない場合もありますので、書類の確認をお願いします。

①預金通帳およびお届け印

②本人および扶養親族のマイナンバーカード、または通知カードなど番号が確認できる書類の写し

③本人確認書類の写し（運転免許証など顔写真付きの身分証明書）

④不動産所得、山林所得がある人は売買契約書または明細書

⑤生命保険料、建物共済（地震・長期損害保険）などの払込証

申告書の作成は国税庁ホームページで

国税庁ホームページの「確定申告等作成コーナー」で申告書を作成し、印刷して郵送などにより提出することができます。便利な「確定申告等作成コーナー」をぜひご利用ください。

医療費控除が変わりました

平成29年分の確定申告から、医療費領収書の添付（提示）の代わりに、医療費通知書（医療費のお知らせ）の添付（提示）が必要となりました。

また、健康の維持増進および疾病の予防として一定の取組を行う人が、特定の一般用医薬品などを購入した場合、「セルフメディケーション税制（医療費控除の特例）」を受けることができます。（※）

問 白河税務署☎02248-22-7111

※)セルフメディケーション税制と従来の医療費控除は併用することができません。申告の際はいずれかを選択してください。

明書

⑥国民年金加入者は、社会保険料（国民年金保険料）控除証明書

⑦医療費控除を受けようとする人は、医療費通知書（医療費のお知らせ）または医療費の領収書（平成29年中に支払ったもの）

⑧障害者控除を受けようとする人は身体障害者手帳など

また、申告する所得の種類によって、次の書類も持参してください。

【農業所得】

①収入支出を記帳してあるものおよび領収書など

②肉用牛売却所得の免税措置を受ける人は売却証明書

※肉用牛売却所得の免税は所得税・住民税が該当し、消費税や国民健康保険税は免税分を含めた所得で課税されます。

【給与所得】

①源泉徴収票（原本）または事業主の発行する給与・賃金の支払証明書など

【営業・その他の事業所得】

①別途配布の営業等所得調査表

②収入支出を記帳してあるものおよび領収書など

※なお、税務署から申告書を送付された人は申告当日に必ず持参してください（未記入のままで結構です）。

相談時間の短縮にご協力を

領収書などが未整理のため書類の作成に時間がかかる場合があります。事業所得や農業所得を申告する人は経費ごとに、帳簿の整理をお願いします。

■所得申告相談日程

月	日	曜日	行政区	該当地域
2月	16	金	赤坂西野	酒垂新・旧、石神、火打石、岫長、虹ヶ沢、荻ノ沢
	17	土		
	18	日	予備日	指定日に申告できない人
	19	月	赤坂西野	切払上・東、名下一・二、茅、茅南、蕨平、本坂、滝、草牛
	20	火	赤坂西野	仁田、滑石、上、中、西、浅屋敷、前折戸、塩倉一・二
	21	水	青生野	丸谷地、大平、大犬平、江堀、世々麦
	22	木	青生野・富田	姿平、青生野、西谷地、前沼、彦次郎一・二、日和田、反田一・二
	23	金	富田	鍬木田一・二・三、二反田一・二、中沢一・二・三
	24	土		
	25	日		
	26	月	西山	戸倉、赤柴、菅田、菅ノ目、水口一・二、大沢
	27	火	西山	落合、大平、追木、折戸、余所内
	28	水	西山	西野内、宝木、押野、岩野草上・下、大久保
3月	1	木	渡瀬	江竜田元・上・新、大戸中、下
	2	金	渡瀬	中山、木之根一・二・三、中野町、上耕地、越虫、福原一・二、田苗下
	3	土		
	4	日	予備日	指定日に申告できない人（農業・営業収入のある人を除く）
	5	月	渡瀬・赤坂東野	田尻一・二、関口一・二・三、座場見、葉貫、唐露
	6	火	赤坂東野・石井草	広畑一・二・三・四・五、滝ノ下、蕨ノ草、芦ノ草、木戸沢、大竹下・上、前田
	7	水	赤坂東野・石井草	戸草下・上、新立、大石草、遠ヶ竜前・後、大根屋敷、中内、大房
	8	木	赤坂東野・石井草	楢久保、官代下・上、石井草、内ヶ竜上・下
	9	金	赤坂中野	新宿一・二・三・四・五・六・七、道少田一・二・三・四・五
	10	土		
	11	日		
	12	月	赤坂中野	官沢一・二、馬場、鬼越、ひだまり、中野団地
	13	火	赤坂中野	薄ヶ久保、前田一・二、真坂東・下・上、取上
	14	水	赤坂中野	宿ノ入、大塩一・二・三、伏木田
	15	木	予備日	指定日に申告できなかった人

※2月18日、3月4日は日曜日の申告受け付けを行いますが、混雑が予想されますので、できるだけ指定日に来てください。また、指定日以外に来た場合は、指定日の人を優先しますので、ご了承ください。



118年の歴史に幕を閉じる

青生野小学校閉校記念式典

青生野小学校は、明治32年の開校から118年、多くの卒業生を送り出してきましたが、今年度をもって惜しまれながらも閉校を迎えることになりました。「閉校記念式典」および「懇親会」を次により開催します。

期日　平成30年3月24日（土）

場所　青生野小学校体育館

閉校記念式典　10時30分～11時30分▼子どもたちの歌や劇、詩の発表、歴代教職員の思い出話など。

懇親会　12時～13時30分▼青生野小学校をこれまで支えていただいた皆さまと飲食を共にしながら思い出の語り合いなど。

会費　2000円（懇親会）当日受付へお支払ください。

申し込み　2月20日（火）までに青生野小学校へ連絡ください。

その他　▼閉校記念式典前には閉校式を行っています。そのため時間前は会場へ入れない場合がありますのでご了承ください。▼懇親会へ参加を希望する人は、事前に申し込みをお願いします。

問青生野小学校☎48-2052

あなたの体は大丈夫？

セルフチェックのすゝめ－第3回－
【高齢者虐待－地域で気づくサイン編】

高齢者虐待は、高齢者の「人としての尊厳」を傷付ける行為です。福島県では、平成27年度の通報・届出336件中、225件が虐待と判断されました。虐待には叩く・蹴るといった身体的虐待だけでなく、心理的虐待、介護放棄、経済的虐待などがあります。

高齢者の虐待は、早期に発見し第三者が介入することで、虐待の深刻化を防ぐことができます。身近で虐待に気付いたら相談窓口まですぐにご連絡ください。

やってみよう！

- □ 家の中から怒鳴り声や悲鳴、物が投げられる音などが聞こえる
- □ 雑草やごみが放置されるなど、庭や家屋の手入れがされていない
- □ 郵便受けや玄関先が新聞や郵便物でいっぱいになっている
- □ 高齢者が道路に座り込む姿や徘徊している姿が見られる
- □ みかけない工事業者やセールスマンなどが頻繁に出入りしている

相談窓口
▶村役場住民福祉課　☎49-3112
▶村地域包括支援センター　☎29-1233

問村役場住民福祉課　☎49-3112

▶心理的虐待…怒鳴る、悪口を言う、無視するなど ▶介護放棄…空腹、脱水、栄養失調の状態のままにする。おむつなどが汚れていても放置するなど ▶経済的虐待…日常的に必要なお金を渡さない、使わせない。年金などを本人の意思に反して使用するなど

教育長コラム

村の成人式は多くの若者の笑顔で溢れていました。若者たちは「自立する」ということを意識し、大人へと成長していきます。「自立する」とは、家庭や地域社会においては「自分でできることは自分でやる」という意味に使われています。よく考えてみると、自立には多くの人たちとの関わりが必要なことに気づきます。このことについて、乳幼児の成長過程で考えるとわかりやすいでしょうか。はじめは母親とだけの関わりから、家族、それ以外の人々と行動範囲が広がるにつれて、関わりが増加していき、その中で自分でできること、できないことを一つ一つ学習します。これは人格形成にも社会的な自立にも必要なものです。また、言葉は関わりをさらに広げ、複雑にします。家庭や社会において自立する人ができるとすれば、つながりの本質は言葉を通した関係づくりだと思います。

今、学校教育全体をとおして自立のために伝え合う力を育てています。

奥貫　洋

ぼく・わたしの夢　＜第32回＞　青生野小６年生



藤田　紗輝（さき）さん

介護福祉の学校に行きたい

専門学校で介護福祉について学びたいです。お姉ちゃんが通う学校を見学させてもらったとき、介護福祉の仕事に興味を持ちました。将来は介護の仕事に就いておじいちゃんやおばあちゃんを助けてあげたいです。春からの中学校では部活を頑張りたいと思います。未経験ですが卓球部に入ろうと思ってます。動きなどすぐに覚えて試合に出れるように頑張りたいです。

インテリアデザイナーになりたい

将来は、家具の設計図などを描くデザイナーになりたいです。２年生のときに初めて行ったニトリで可愛い家具を見た時に「作ってみたい!」と思ったことがきっかけです。興味を持った私にパパが設計図を書く本を買ってくれました。絵を描くのも物を作るのも好きなので、設計図作りを楽しんでいます。中学生になったら、部活や勉強だけでなく、家事の手伝いも積極的に頑張りたいと思います。



森田　遥麗（すみれ）さん

学校だより（160）

鮫川小学校編

第３学期始業式

１月９日、第３学期の始業式が行われました。芳賀なおみ校長が戌年にちなんで、警察犬や介助犬など犬のまじめさについて触れ「一生懸命に、まじめに努力する」ことの大切さなどを話しました。児童代表の渡辺悠人さん(５年)は、冬休みに苦手な漢字に取り組んだことや、祖母の手伝いをしたこと、そして３学期の目標を堂々と発表しました。悠人さんの目標とする漢字一文字は「勝」です。怠けてしまいがちな弱い自分に打ち勝って努力することを力強く発表しました。



鼓笛引継に向けて

運動会交通安全パレードで演奏を披露している鼓笛隊。引継ぎのための顔合わせを行いました。６年生が卒業するまでに伝統の鼓笛隊の演奏技術や心構えを練習を通して伝えていきます。

２月中旬に行われる引継集会では、次年度から一緒に演奏する青生野小学校の児童も参加しての演奏が予定されています。交流活動の時間にも一緒に練習して立派な演奏ができるように頑張っています。



そば打ち体験

６年生がそば打ち体験をしました。鮫川そばクラブの方々にそば粉をこねるところから、のし方、切り方を丁寧に教えていただきました。簡単そうに見えましたが、やってみると悪戦苦闘。教えていただきながらそばを打つことができました。自分たちで打ったそばの味はひと味もふた味も違って、美味しかったです。



（文・写真／鮫川小学校）

１年間の無火災を祈願
平成30年鮫川村消防団出初め式

平成30年鮫川村消防団出初め式は1月4日、村公民館で行われ、1年間の無火災を祈願しました。式に先立ち、車両交付式が行われ、第2分団第1班に小型動力ポンプ積載車1台が交付されました。その後、消防車両による村内分列行進で火災予防を呼びかけたあと、通常点検と水勢披露が行われました。

式には、幹部団員や来賓など約１４０人が出席。無火災祈願の黙とう、村長あいさつに続き、渡邊浩佳団長（蕨ノ草）が「村民の負託に応えるため、研さんを積んでほしい」と式辞を述べました。その後、無火災分団と優良団員に村長から表彰状が手渡されました。受賞者を代表し、第1分団副分団長の生田目宏好さん（新宿）が謝辞を述べました。

表彰を受けた分団・団員は次のとおりです。

▶無火災分団表彰…第1分団、第2分団、第3分団**▶優良団員表彰**（敬称略）…【第1分団】生田目宏好、湯座和実、生田目昌信【第2分団】霜田利幸、北條隆弘、水野亮達【第3分団】蛭田誠司、蛭田賢一、円谷政隆





上＿前田副団長の指揮で行われた通常点検。団員の表情も引き締まります／**下**＿優良団員の表彰を受ける第1分団の生田目宏好副分団長（新宿）



真剣な表情で色とりどりの餅を飾り付ける児童

きれいに飾れたよ
こどもセンターで小正月の「だんごさし」

小正月の伝統行事「だんごさし」は1月１２日、こどもセンターで行われました。だんごさしは、渡瀬区の長寿会（芳賀元治会長）の会員7人が協力。子どもたちは「ぺったらぺったら餅つけ餅つけ」と音頭を取りながら、臼（うす）と杵（きね）を使った昔ながらの餅つきを楽しんだ後、ついた餅を味わいました。続いて、ハチマキ姿の3、4、5歳児が、それぞれ小さく切り分けられた餅を水木の枝に一つ一つ丁寧に飾りつけ、小正月を祝いました。

スイーツやお惣菜の移動販売
村郵便局で1日限定の北海道フェア

買い物に不便な地域で移動販売に取り組み、地域の活性化を掲げる㈱ふるさと商人は、1月１０日、村郵便局で北海道フェアを開催し、北海道産の素材にこだわったスイーツや惣菜の販売を行いました。訪れた人はプリンやシュークリームなど、たくさんの商品からお気に入りを選び「帰ってから食べるのが楽しみ」とフェアを楽しみました。

㈱ふるさと商人は昨年１２月に、郡山市内に福島支社を設立し、今後も県内各地で移動販売を行う予定です。



カステラやブリュレ、チーズケーキなどつい目移りしてしまうほどのラインナップ。郡山で店舗販売も予定しているそうです


大根は鹿角平の厳しい寒さで凍結と解氷を繰り返し、水分が完全に抜ける3月中旬まで干します

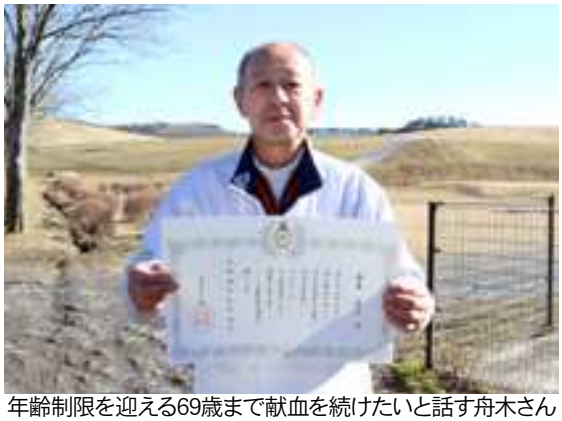
厳冬を活かした特産品づくり
鹿角平観光牧場で凍み大根、凍み餅づくりを実施

鹿角平観光センターは、1月10日から凍み大根、凍み餅づくりを始めました。今年で4年目となる凍み大根づくりのために用意した大根は約1100本。「寒い時期が勝負」と話す舟木正二代表(広畑)とセンター職員は、1週間かけてアク抜きした大根を吊るす作業を行いました。3月中旬に仕上げの機械乾燥を経てできあがる凍み大根は、鹿角平観光センターだけでなく、村民の店すまいるやヨークベニマルなどで購入することができます。

伝統行事で親睦を深める
村内３地区で「とり小屋」「どんど焼き」

正月の伝統行事は1月14日、「とり小屋」は富田地区、真坂地区で、「どんど焼き」は落合地区でそれぞれ行われました。この行事は、笹竹や稲わらなどで作った小屋に、正月飾りや古いお札などを納めて供養します。火のついた小屋は、「パチン」という竹が弾ける音と共に激しく燃え上がり、集まった住民は今年1年の無病息災や家内安全などを祈願しました。


残り火で餅やマシュマロを焼いて盛り上がりました(富田地区)


年齢制限を迎える69歳まで献血を続けたいと話す舟木さん

「誰かのためになれば」献血で表彰
舟木正二さん(広畑)に銀色有功章

日本赤十字社は、継続的に献血へ協力いただいた人へ感謝の意を表するため、その功労に対して表彰を行っています。1月11日、献血回数が70回を越えた舟木正二さん(広畑)へ銀色有功章が伝達されました。舟木さんは、「献血は誰かのためになればと思い続けてきましたが、自分が表彰を受けるとは思わなかったので驚きました」と受賞を喜びました。村の献血は年間2回、村役場前と手・まめ・館前で行っています。

「上手にできるかな」和紙づくりに挑戦
小学校で紙すき体験

鮫川小学校、青生野小学校は6年生を対象に1月18日、19日、24日、齋須寛一さん(新宿)のもとで和紙づくりを体験しました。これは、県南教育事務所が郡内の小学校11校と連携して行っている「つなごう"ふる郷"体験事業」の一環で、子どもたちの郷土を愛する心、地域の絆を大切にする豊かで優しい心を育てることを目的に毎年実施しています。子どもたちは「難しかったけど楽しかった」「水が冷たかった」と笑顔いっぱいで話し、楽しく活動ができました。


はがき大の和紙だけでなく、大きなものにも挑戦。手ほどきを受けながら真剣な表情で挑みました。

村民【随想】リレー ―― 235

鏑木　妙子さん

生活の中で思うこと

私は、鮫川村に生まれ育ちました。小さい頃は姉妹や近所の友達と鬼ごっこや川遊び、冬にはそり滑りなどをして一年中遊んでいたことをよく覚えています。

昨年の9月、家族や周りの方々のおかげで無事に出産することができ、少しずつ成長する子どもの姿に日々幸せを感じながら暮らしています。子どもには、昔から変わらない村の自然の中で、いろんなものを見て、触れて、いっぱい遊んで大きくなってほしいです。

自分が出産・子育てする立場になってみて、鮫川村の妊婦の医療費助成や紙おむつ給付などの子育て支援、また、安心して預けられる保育園・幼稚園があることは、とても恵まれていることだと実感しています。

今生活している村営住宅は、遊びに来る友人たちも気に入ってくれることが多いので、同世代の夫婦や家族にとって需要が高いのではないかと思っています。

住宅の充実に加え、空き家や土地の有効活用で、他町村よりも家を建てやすい環境をつくり、村外にも発信できれば、村に住み続ける人が増えるきっかけの一つになるのではないかと思います。■

次号は、石井まどかさん（渡瀬字江竜田）にバトンタッチ！



TAEKO KABURAGI

かぶらぎ・たえこ●1986年1月生まれ。専業主婦、趣味は温泉に入ること。モット―は、笑う門には福来る。赤坂中野字伏木田、32歳。

俳句

正月や小さき餅の自慢かな　中井　恒峯

晴々の三ヶ日なり風光る　北條素人坂

寒に入り雄鶏（おんどり）の声甲高し　松本　精一

お正月吸物に咲かす梅紅白　前田　縫子

冬晴れや那須連山の白き尾根　山本　恵子

凍大根透けて旨（うま）み増す滴（しずく）　斎須　信子

椿（つばき）煮る煙たなびく峡の朝　鈴木　米子

懐かしい面影浮かべ賀状繰（く）る　山本五十鈴

短歌

縮こまる小寒なれど陽が差せば福寿草開いてそっと触り　鈴木イミ子

凍て土に咲く白い花葉を広げつぼみを守る母の姿よ　須藤　幸子

山峡に湯煙り昇るさぎり荘身体の芯まで温まる日本一の温泉なり　佐藤　春枝

天文台通信

鮫川天文愛好会だより　vol.11



M 42　オリオン大星雲

真冬の代表的な星座はオリオン座です。日暮れの東の夜空に大きなオリオン座が上がっているのが分かります。写真のＭ４２オリオン大星雲は、オリオン座のベルトを表す３つ星の下にあります。地球からの距離は１５００光年、誕生から約1万年の若い星雲です。Ｍ４２は大きな星雲で形は鳥が羽を広げた姿に例えられていますが、双眼鏡で見てもその鳥の形をイメージすることができます。天文台の望遠鏡で見ると、さらにその形が良く分かるようになり、条件によっては星雲の赤い色を確認することができます。

【観望の予約・問い合わせ先】
村農林商工課☎0247-49-3113

第5回
ここから、いっしょに
修明高校鮫川校だより

検定合格おめでとう！
英語検定では４名、ビジネス文書実務検定では１０名の生徒が各級に合格しました。



矢吹沙耶香さん
浅川中出身（３年）

ビジネス文書実務検定２級に合格

文書部門には既に合格していたので、今回は絶対速度部門に合格したいと思って練習に励みました。就職後もこの特技を活かして頑張っていきたいです。



吉本彩伽さん
棚倉中出身（２年）

実用英語技能検定準２級に合格

今回の合格を励みに、看護師になる目標に近づいていこうと思います。今後は数学検定や漢字検定にも挑戦していきたいです。



緑川佳乃さん
棚倉中出身（２年）

ビジネス文書実務検定２級に合格

私は速度部門より文書部門の練習に多くの時間を割きました。合格できてほっとしています。３年生では1級合格を目指します。

いじめ防止講話を開催

今年のいじめ防止講話は、「たまごの気持ち」というロールプレイを講話の中心に据えて行われました。生徒は順番に「たまご」になり、「無視される」「意地悪な言葉を言われる」「温かい言葉を言われる」ことを体験し、その際の気持ちを振り返りました。



【受講した生徒の感想】いじわるな言葉を使うと、言葉をかけた側もかけられた側も、いやな気持ちが残ってしまう（２年男子）／優しい言葉やうれしい言葉は、言葉をかける側とかけられる側どちらの心も温かくしてくれる（1年女子）

SCHEDULE
1期選抜…2月1日（木）
校内企業説明会…2月21日（水）

文・写真／修明高校鮫川校
TEL 49-2029　FAX 49-3109
E-mail shumei-h-samegawa@fcs.ed.jp

チラリ射し新雪光る初日の出今年の定め占えくれる　石井　幸子

朝陽受け宮路あゆめば心地良く今年の気概を鞭打つ如く　須藤シツエ

有り難き初日全身に頂きて子供と共に拝む幸せ　前田喜三子

舘山の峰赤らかに初日の出無病息災祈り手合わす　藤田千代子

吾が心表現するがの銀世界踊る心にムチ打つ如し　板橋　源良

成人となりたる孫の晴れ姿ひと目見せたや彼岸の夫に　関根キヌ子

遠方の友より賀状なつかしく早速返事ペンを執るなり　赤坂　和子

学級の二十余年の足跡の里の春にて人生まなぶ　矢吹　一二

爽やかな初日を拝し豊かなる心は躍る願いの叶え　北條　平

鮫川職場探訪記 - 第８回 -

村高齢者総合福祉センター
ひだまり荘









1_ 送迎車のお陰で自宅から遠くても安心して利用することができます。車いすのまま乗り込める大型車も完備／**2_** デイサービスでは、来所者同士の交流や食事のほか、体操や声かけなどのレクリエーションで心と体をほぐします／**3_** こちらは最新型のミスト浴の機械。車いすに座ったまま、サウナに入ったように体を温め、体を洗浄することができます／**4_** 各サービスの利用計画の作成や生活支援について、専属のケアマネージャーが相談に乗ります

お年寄りの憩いの場
高齢者とその家族を幅広くサポートします

村高齢者総合福祉センターひだまり荘は、村社会福祉協議会、介護事業所、居宅介護事業所、地域包括支援センター、介護予防支援事業所が一体となった施設です。それぞれの事業所が連携しながら要介護認定の申請相談や介護予防の支援、デイサービスや訪問介護、ショートステイなど、高齢者とその家族が安心して暮らすための幅広い支援を行っています。

また、一人暮らしや冬季の生活が不安な高齢者などを対象に行っている居住サービスは、近隣市町村からも注目されているひだまり荘の特徴的な取り組みです。

ひだまり荘では一緒に働いてくれる人を探しています。介護福祉の仕事に興味がある人には、ぜひ一度見学に来てください。

代表　　大樂勝弘
従業員　32 名
所在地　大字赤坂中野字宿ノ入 35 番地
電　話　49-3600　FAX　49-3700

若者の広場　No.158
Young Plaza

鈴木美香さん

お菓子づくりに挑戦したい



すずき・みか
1994年６月生まれ　23歳
O型　ふたご座
趣味は映画鑑賞
赤坂西野字茅

★今、夢中になっていることは何ですか？

色々な場所に出かけることです。昨年は北海道や東京に行きました。今度は関西方面や海外にも行ってみたいです。たくさん出かけて思い出を作りたいです。

★これからやってみたいことは何ですか？

マフィンなどのお菓子づくりにもっと挑戦したいです。結婚を機にお菓子作りを始めましたが、やってみると意外とできて自分でも驚いています。夫も甘い物が好きで喜んで食べてくれるので作り甲斐があります。

★鮫川村に住んでいて感じることや好きなところは？

鮫川村の人は皆が優しくて暖かいです。きれいな星空など村の良い所をもっとたくさんの人に知ってほしいです。

★鮫川村に要望などはありますか？

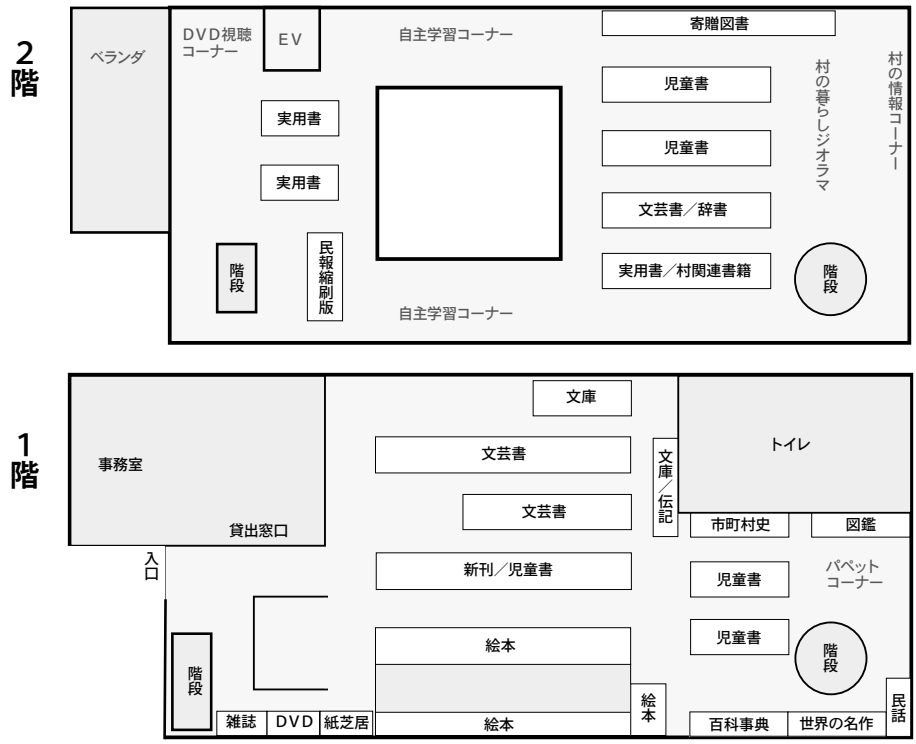
街灯がほしいです。鮫川の夜はとても暗くて、車で走っていても歩行者が見えにくく、怖い思いをしたこともあります。凍った道も見えにくくて怖いので、安心して住むために街灯が必要だと思います。

知って得する暮らしの情報

図書館の魅力

子どもから大人まで楽しめる

図書館見取り図



point 1

利用は無料



図書館の利用はすべて無料です。一部の雑誌やマンガ本などを除き、最大5冊、2週間まで借りて持ち帰ることができます。返却は図書館の開館時間外でも返却ポストに投函すれば良いので気軽に利用することができます。

point 2

新刊・話題作も充実

絵本や子ども向けの本だけでなく、新しい本や話題となっている本も随時入荷しています。また、雑誌や料理本など暮らしに役立つ本も多数取り揃えています。入口近くの新刊の棚を見ればきっと読みたい作品に出会えるでしょう。



point 3

村のことがわかる



２階の奥には村の情報コーナーがあります。ボードで村の取り組みなどを紹介しているほか、季節ごとの様子を表現したジオラマや、村内に生息する昆虫の標本など、親子で楽しく村の文化を学習することができます。

point 4

読書イベントを開催

毎月、子どもたちが本に親しむ機会として読み聞かせのイベントや親子で参加できる読書会などを開催しています。開催情報は本誌カレンダーにも掲載していますので、ぜひチェックしてみてください。





鮫川村図書館
開館時間　9時30分～18時
定休日　月曜日・祝日
TEL：29-1150

図書館にはこのほか、自己啓発本や実用書のコーナー、自主学習スペース、DVD観賞スペースなど誰でも利用できるコーナーがあります。ぜひ、図書館に実際に訪れてお気に入りのコーナーを見つけてください。

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

ⓘ案内

自動車の登録・検査の手続きはお早めに

自動車の登録・検査手続きは、毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に行うなど、できるだけ早めに済ませていただくようお願いします。

問 東北運輸局福島運輸支局 ☎050-5540-2015

感染性胃腸炎にご注意

感染性胃腸炎の原因はいろいろありますが、特にノロウイルスによる感染性胃腸炎は冬季に流行します。手洗いなど、標準予防策を徹底しましょう。特に調理従事者は注意しましょう。また、福祉施設において、集団感染が発生しておりますので十分に注意しましょう。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎について

感染経路 ▼食品からの感染（感染した人が調理などをして汚染された食品、ウイルスを蓄積した加熱不十分な二枚貝など）▼人からの感染（患者の糞便やおう吐物からの二次感染、患者が触れたドアノブ、手すり、便座からの感染、おう吐物などが乾燥し、浮遊することによる感染）

潜伏期間 感染から発症まで24時間～48時間

主な症状 吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱（感染しても症状のない場合や軽い風邪のような症状のこともある）

問 県南保健所生活衛生部 医療薬事課 ☎0248-22-6405

ふくしま県南地域若者サポートステーション

厚生労働省福島労働局委託事業「ふくしま県南地域若者サポートステーション」は、15歳～39歳の無業の人を対象とした一般就労相談機関です。就職活動に関する相談や、就職活動をサポートするさまざまなプログラム（職業適性検査、応募書類添削、面接練習、ビジネスマナー、パソコン教室、コミュニケーション講座、ソーシャルスキルアップ講座、職場体験など）を無料で利用できます。就職決定後の職場定着・ステップアップ相談も実施していますので、ぜひご利用ください。

問 ふくしま県南地域若者サポートステーション ☎0248-21-9730

毎月8日は「歯の日」です

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。

2月の担当は――

修明高校鮫川校
保健委員会
矢吹沙耶香さん（3年）



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

災害時対応電話（停電・災害時）
49-3302・49-3303

住民福祉課	49-3112
農林商工課・農業委員会	49-3113
地域整備課	49-3114
議会事務局	49-3115
出納室	49-3116

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手・まめ・館	49-2556
山王の里	48-2848
ゆうきの郷土	49-3474
さぎり荘	49-2205
ひだまり荘	49-3600

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月のあおぞら号昼バス運行日
2月14日、15日、16日、19日、20日、27日

■今月の納税
未納の税金がある人は、早期納税をお願いします

information

相談

消費生活巡回相談の開催について

白河市は平成29年4月に「しらかわ地域消費生活センター」を開設し、白河市、西白河郡、東白川郡の住民の皆さんからの相談に応じています。また、しらかわ地域消費生活センターは、定期的に巡回相談会を実施しています。この機会にぜひご利用ください。なお、相談内容や個人情報など秘密は守られます。

期日　2月26日（月）10時～15時30分
場所　村公民館
相談内容　▼強引な勧誘が断れなかった、解約したい▼突然身に覚えのない商品が届いた▼通販で買ったものが壊れていた▼クーリングオフできないと言われたなど、「おかしい」と思ったらすぐに相談ください。
その他　約款、契約書、きっかけとなった広告やパンフレットなどの関係書類をできるだけ集めておいてください。案件によっては1日でも早い対応が有効な場合もあります。ご心配なときは、まず相談してください。

問しらかわ地域消費生活センター☎0248-22-1133

税の相談会を開催します

東北税理士会白河支部では下記の相談会を開催します。ぜひご利用ください。

確定申告無料相談会
日時　2月16日（金）10時～16時
場所　白河市産業プラザ・人材育成センター1階

税の無料相談会
日時　2月23日（金）10時～16時
場所　白河市産業プラザ・人材育成センター2階
その他　事前予約は不要です。申告書などに関する関係書類を持参ください。

問鈴木隆司税理士事務所☎0248-27-0316

募集

国有林モニター募集

関東森林管理局では、「国有林モニター」を募集します。モニターの皆さんには、アンケートや現地視察をお願いします。

対象　20歳以上の国有林野事業に関心のある人
期間　平成30年4月から2年間
応募方法　郵便はがきまたはFAXにて①氏名（ふりがな）②性別③生年月日④住所（郵便番号）⑤電話番号⑥職業⑦モニター募集を知ったきっかけ⑧モニターに応募する理由を記入し、下記の申込み先まで応募ください。
応募期限　2月26日（月）
申込み先　〒371-8508　群馬県前橋市岩神町4-16-25　関東森林管理局国有林モニター担当係　FAX：027-210-1154

問関東森林管理局国有林モニター担当係☎027-210-1150

村シルバー人材センター 会員募集

村シルバー人材センターには、現在54名が登録しています。高齢者の豊かな知識、技能を活かした仕事をしています。生きがいの充実、健康の維持・増進と村の景観維持のため一緒に活動しませんか。

対象　原則60歳以上の健康で働く意欲のある人であれば誰でも入会できます。
提供する業務　臨時的かつ短期的、または軽易な業務（10日程度／月）
主な受託事業　舘山公園管理・除草、国県村道沿線・公共施設周辺除草、大豆脱穀調整、不法投棄・廃棄物回収、小中学校用務員など
配分金（報酬）　業務内容によって異なります。
例）国道沿線草刈り　8時～16時（7時間）
7,700円／日（機械燃料代など含む）
年会費　1,000円（入会時に別途1,000円）
申込み　村シルバー人材センター事務局へお問合せください。

問村シルバー人材センター事務局（村商工会内）☎49-2171

東京都北区出店案内 ココキタまつり

村は、定期的に首都圏のイベントなどで特産品の販売を行っています。2月は東京都北区の「ココキタまつり」に出店し、村のPRを行います。会場近くにお知り合いがいましたらぜひお声掛けください。

場所　東京都北区豊島5丁目5－5－13
東京都北区文化芸術活動拠点「ココキタ」
期日　2月17日（土）～18日（日）
主な販売品　白菜など村内産の冬野菜や大豆加工品（味噌など）、えごま加工品（油、七味など）
体験活動　鮫川和紙を使ったランプシェードづくり（先着15名・300円）

問村農林商工課商工観光係☎49-3113

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

第3土曜日は 家族一緒に読書の日



ディズニーツムツム巻きずし

飾巻子（恒岡恵美）著、ブティック社出版

ミッキー、フレンズ、スティッチ、アナと雪の女王、ディズニープリンセスなど、人気のツムツムキャラクターが簡単＆かわいい巻きずしに……。作り方をわかりやすい写真で紹介しています。



人をつくる言葉

大村智著、毎日新聞出版

「言葉は人をつくる」2015年にノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智北里大学特別栄誉教授の箴言。偉業をなしとげるまでの人生の道のりを鼓舞した偉人の言葉、家族や恩師からの言葉、そして自身で発した言葉を集めています。

火	水	木	金	土
		2/1 ●やまゆり保育室［こ］	2	3
6	7	8	9	10
13	14 ●やまぶきの会… 10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室［こ］ ●昼バス運行日［あ］	15 ●昼バス運行日［あ］ ●わくわく図書館ひろば …16:00～［図］	16 ●昼バス運行日［あ］	17
20 ●心配ごと相談会… 13:00～15:00[公] ●昼バス運行日［あ］	21 ●こどもセンター1日入園 ●おはなしの森… 16:00～[図]	22	23	24
27 ●昼バス運行日［あ］	28	3/1	2 ●やまゆり保育室［こ］	3
6	7 ●やまぶきの会… 10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室［こ］	8	9	10

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター　［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター　［あ］＝村営バス「あおぞら号」

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

◆2・3月の筋力づくり教室

開講時間　10：00 ～ 15：00［保］

Aコース（渡瀬・富田・赤坂中野）	2/6 ㊋、3/2 ㊎
Bコース（渡瀬・青生野）	2/16 ㊍、3/6 ㊋
Cコース（赤坂東野・石井草）	2/20 ㊋、3/8 ㊍
Dコース（西山）	2/22 ㊍、3/13 ㊋
Eコース（赤坂西野・赤坂中野）	2/27 ㊋、3/16 ㊎

問住民福祉課福祉係☎４９-３１１２

◆村内施設営業時間

施設名	営業時間	定休日
村国保診療所	9：00 ～ 12：00 14：00 ～ 17：00	水曜午後 土・日・祝日
村図書館	9：30 ～ 18：00	月曜・祝日
村農業者トレーニングセンター	9：00 ～ 22：00	月曜・祝日
村農産物加工・直売所 手・まめ・館	9：00 ～ 18：00	第一水曜
手まめ cafe	10：00 ～ 18：00	水・木曜
村民保養施設さぎり荘	9：30 ～ 20：00	水曜
村民の店 すまいる	9：00 ～ 19：00 日曜日は 18：00 まで	-

お誕生

12月届け出分



白坂　羽衣詩（はいじ）・女
平29.12.14生
住所…酒垂
保護者…忠幸・由佳

おくやみ

12月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
上大塩	矢吹ハツノ	11.29	91歳
水口	中川西久壽	12.2	96歳
薄ヶ久保	高木ミツ	12.3	83歳
広畑	穂積満	12.5	88歳
大塩	矢吹博	12.8	83歳
鍬木田	栗原元巳	12.24	94歳
水口	水戸啓	12.28	92歳

人の動き

12/1現在・（　）は前月比

人口	**3,504**人	（－15）
男	**1,759**人	（－10）
女	**1,745**人	（－5）
世帯	**1,120**戸	（－2）

寄付寄贈

12月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…中川西幸雄（森ノ前）　高木義男（薄ヶ久保）　大竹眼科（石川町）　矢吹政徳（大塩）　水戸道夫（押野）　栗原順一（鍬木田）

■**ひだまり荘へ[紙おむつ]**…齊藤義男（草牛）

■**ひだまり荘へ[卓上用ごみ箱(手作り)]**…水野博和（広畑）

■**高齢者の生活、子育てを支援する地域づくりに関する事業のために[金員]**…野津牧（岐阜県）

■**その他村長が必要と認める事業のために[金員]**…齊藤広幸（福島市）　勝山久美子（茨城県）

※お誕生、おくやみ、寄付・寄贈欄への掲載を希望しない人は、届け出の際に申し出てください。

編/集/後/記

■とり小屋やどんど焼きといった伝統行事は鮫川村に来て初めて知りました。残り火で焼いた餅を食べると1年間風邪をひかなくなるということで、今年1年、私は体調の心配をしなくても大丈夫そうです。雪も降り、寒くなってまいりましたので、皆さまも体調にはお気を付けください（西橋）

February 2 暮らしのカレンダー

日	月
4 ㊡和田医院(棚倉町)☎33-2012 第1日曜日は環境美化の日	**5**
11 建国記念の日 ㊡大木医院(棚倉町)☎33-2424	**12** 振替休日 ㊡深谷クリニック(棚倉町)☎33-3223
18 ㊡車田病院(塙町)☎43-1019	**19** ●昼バス運行日［あ］
25 ㊡おおひら整形外科クリニック(棚倉町)☎33-9468	**26**
4 ㊡塙厚生病院(塙町)☎43-1145 第1日曜日は環境美化の日	**5**

◆村国保診療所送迎車運行日

曜日	月	火	水	木	金
地区	村内全域	赤坂西野 西山	赤坂中野 東石	青生野	富田 渡瀬

※送迎を希望する人は、前日までに申し込みください。

問村国保診療所☎49-2028

◆乳幼児健診日

3～4カ月児健診※	2/19㊊、3/12㊊
10カ月児健診※	2/8㊍、3/15㊍
1歳6カ月児健診	2/1㊍
3歳児健診	3/1㊍

※お母さんの口腔健康相談も行います

問住民福祉課福祉係☎49-3112



半世紀の歩み Episode_27

青戸代吉さん 里子さん

富田字彦次郎／1967(昭和42)年４月結婚

農業一筋に過ごしてきた青戸代吉さんと里子さん。お互い知り合う前に祖父を通じて結婚が決まっていたと言う２人は「よく50年も続いたよね」と顔を見合わせて笑います。

結婚当時19歳とまだ若かった里子さんは、農業のことや家のことなど何もわからず、苦労も多かったと言います。「まじめな家だったので仕事も家事も時間どおりでした。11時半にお昼、夕方５時に夕飯、仕事も時間に合わせてきっちり、という環境は慣れるまで大変でした」と当時を振り返ります。一方、代吉さんは勉強家で、結婚後、家業を継いですぐに山形の特農家まで米作りの勉強に通いました。そして、農業一本で家族を支え４人の子ども全員を大学まで送り出しました。

50年を振り返り、若者の農業研修の受け入れが印象的だったと言う代吉さん。今でも年賀はがきの近況報告などを見ると、当時を思い出して温かい気持ちになるそうです。「若者との生活はこちらも勉強になりました。『功を生きる』という言葉のように、今やるべきことを全力で取り組むという姿勢は学生たちから学ばせてもらい、今でも大切にしている姿勢です」と代吉さんは目を細めます。

最近は子ども夫婦との毎週の交流が楽しみと言う２人。里子さんは、「若いときの苦労がいつかきっと役に立つという祖父の言葉を思い出し、今こうして笑顔で過ごせるのもお父さんと一緒に一生懸命頑張ってきたおかげです」と顔をほころばせます。

広報 さみがわ Public Relations SAMEGAWA
2 February 2018
平成30年2月1日発行（毎月1日発行）
第766号（昭和27年9月創刊）
発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5